

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [日本国憲法](#) | [日本国憲法を知ろう・2](#) | [日本国憲法の前文](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)
[教育カリキュラム](#)
[日本国憲法](#)

日本国憲法を知ろう・2 日本国憲法の前文

日本国憲法の前文

前文の意義

……今度の憲法は、第一条から第百三条まであります。そうしてそのほかに、前書きが、いちばんはじめにつけてあります。これを「前文」といいます。

この前文には、だれがこの憲法をつくったかということや、どんな考えでこの憲法の規則ができていくかということなどが記されています。この前文というものは、二つのはたらきをするのです。その一つは、みなさんが憲法をよんで、その意味を知ろうとすると、手びきになることです。つまりこんどの憲法は、この前文に記されたような考えからできたものですから、前文にある考えと、ちがったふうな考えではならないということです。もう一つのはたらきは、これからさき、この憲法をかえるときに、この前文に記された考えと、ちがうような考えかたをしてはならないということです。それなら、この前文の考えというのはなんでしょう。

いちばん大事な考え方が三つあります。それは、「民主主義」と「国際平和主義」と「主権在民主義」です。

文部省『あたらしい憲法のはなし』(s22.8.2) 4・5ページ

憲法の性格・顔を表しているのが、「前文」であります。人間一人ひとりに、人柄があるように、誰もがその人からしみ出る特長を持っています。憲法も同じように、その国及び民族の歴史、伝統・文化に根ざした土着性・独自の価値事項と人間共通の普遍的価値事項が前文に記されるのが常識です。

占領下で、GHQの主導のもとに制定された「日本国憲法」である(国民が制定主役でない)がゆえに、日本民族の歴史・文化・伝統を踏まえた土着的な独自性に欠如が見られるようである。

「憲法の前文内容は、国によって大きな相違があるが、力点としては、①憲法制定の由来、②その趣旨・目的を謳うものもあれば、さらに、③憲法の基本原則や理想を宣言するものもあります。形式も、短文、長文、まちまちであります。法的性質も一律には論じられません。

日本国憲法前文は、「③の類型」の典型と言え近代憲法に内在する価値ないし、その進化を支配してきた原理を確認しつつ、制憲意思を表明し憲法の基本原理を明らかにしている点、および憲法典の一部を成し法規範性を見ている点で、きわめて注目値する。」とされています。(芦部信喜『憲法学Ⅰ憲法総論』有斐閣・1992年・199・202ページ)

それでは、「最高法規としての憲法のあり方に関する調査小委員会」(平成15年7月3日)に、日本国憲法前文に関する基礎的資料として、「衆議院憲法調査会事務局」から提出された参考資料を紹介します。

各国の憲法前文に記されている項目
(上村千一郎編著『憲法見直し作業党書
——前文関係』(第一法規出版:1982年)

- 51か国の前文「項目」
1. 神の加護を祈念
 2. 独立の経緯
 3. 憲法制定の理由
 4. 憲法の目的
 5. 連邦制の発展と強化(連邦制国家のみ)
 6. 憲法の主要原理
 7. その国の伝統的価値の尊重
 8. 前文の法的性格
 9. 社会主義の優位性(社会主義国家のみ)

[PDF版](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

傾聴

語り部スキル

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🛡️ 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.